

沖縄の怒りとともに!

6.15 法大デモ

すべての基地をなくそう! 改憲・戦争の安倍たおせ!

6月15日(水) 12時30分集合、13時30分出発

法政大学・市ヶ谷キャンパス (JR飯田橋駅徒歩10分)



反戦ストライキを!

全日本学生自治会総連合 ZENGAKUREN (斎藤郁真委員長)

TEL.03-3651-4861 mail_cn001@zengakuren.jp www.zengakuren.jp

①6/19沖縄県民大会10万人結集を!

米軍属(元海兵隊員)による20歳の女性殺害事件を絶対に許すことができません! 沖縄全島が「怒りのマグマ」と化しています。侵略戦争のためのすべての基地を撤去しろ!

基地撤去の力は、労働組合を軸にした沖縄全島ゼネストにあります。6・19県民大会は空前の規模で爆発することは不可避です。沖縄と連帯し、本土からも声を上げよう!



少女暴行事件抗議の沖縄県民大会に10万人結集(95年10月21日)

②京大に続き大学から反戦ストを!

大学のあり方が問われています。安倍政権が進める「戦争と貧困」政治への怒りは渦巻いているにもかかわらず、大学は労働者民衆とともに闘うどころかキャンパス内で学生の政治活動を禁圧し、腐敗をきわめています。

法政大では、この10年間で126人の逮捕者と13人の処分者を出しながらも、「キャンパスの主人公は学生だ!」「大学を学生の手に取り戻そう!」と訴え闘い続けてきました。

その闘いは全国に拡大し、京都大同学会は昨年10月にバリケードストライキに決起し、



沖縄大キャンパスから那覇市内デモに出発!(5月16日)

沖縄大では「リベラル」教授の弾圧をはね返し、沖大自治会が意気軒昂と闘い抜いています。

すべての戦争協力-戦争動員を拒否しよう!
6月15日は法政大からもデモにたとう!

③鈴木たつおさんを国会へ送ろう!

ここまで社会の崩壊が進み、朝鮮侵略戦争が切迫しているにもかかわらず、「戦争を実力で止めよう!」「資本主義を倒そう!」と訴える政党は皆無です。

唯一、7月参院選に東京選挙区から



立候補する鈴木たつお弁護士のみが、「新しい労働者の政党をつくろう!」「労働者・学生のゼネストで戦争を止めよう!」と訴えています。鈴木たつおさんを押し立て、参院選に勝利しよう!

安倍たおせ! 参院選勝利! 都下一斉デモ!

- 6・15法大デモ ●6・18杉並-高円寺デモ(午後6時にJR高円寺駅北口集合)
- 6・17江戸川デモ ●6・18八王子&国分寺デモ ●6・18大田デモ
- 6・18足立デモ ●6・20練馬デモ ●6・20町田デモ